かなりはフェス

ななさわボッチャ大会

12.19（土）　9：30～

会場／神奈川リハビリテーション病院　体育館

参加費　無料



神奈川リハビリテーション病院
公式マスコット　かなな

かななちゃんマッチ

09:30 ~（受付9:00~）

投球エリアを2つに分けて
自チーム側のどこからでも
投げられるルールです

お子さんでも気軽に参加OKです！

※昨年度とルール・コートサイズが異なります

かなりはマッチ

12:00 ~（受付11:30~）

投球エリアを6つ使用して
各チームメンバーが交互に並んで
投げるルールです

大会参加の第一歩目におすすめです！

大会参加者向け
コメディカルによる
相談コーナー

福祉機器に関するご相談や
パラスポーツに関するご相談
など

専門職がご質問にお答えします

体育指導員・エンジニア
ソーシャルワーカーなど

※3~6人のチームでエントリーしてください

大会に関するご質問はこちらまで
KPSPかながわパラスポーツサポート部門
kanagawa.kpsp@gmail.com

申込フォーム　大会要項

申込開始：10月05日

申込〆切：11月23日

主催：神奈川リハビリテーション病院

かなりはフェス

ななさわ ボッチャ大会
2026 年度開催要項

1. 目的

・参加、体験、観戦を通じたパラスポーツの普及活動

・厚木市のまちづくり 共生社会の実現に向けた交流の促進

・同じコートに立つことで生まれる、対等な関係と相互理解の推進

2. 主催

神奈川リハビリテーション病院

3. 後援（予定）

厚木市、厚木市教育委員会、一般財団法人かながわパラスポーツ協会

4. 日時

令和 8 年12 月 19 日（土）

(1)かななちゃんマッチ： 9 時 30 分～（受付時間 9 時 00 分～9 時 20 分）

(2)かなりはマッチ： 12 時 00 分～(受付時間 11 時 30 分～11 時 50 分）

5. 会場

神奈川リハビリテーション病院 体育館 （神奈川県厚木市七沢 516）

6. 競技部門

（1）かななちゃんマッチ

正式のコートサイズ(12.5m×6m)でスローイングボックスを 2 つに分けてゲームを行います。 初めて大会に参加する方におすすめです。

（2）かなりはマッチ

正式のコートサイズ(12.5m×6m)でスローイングボックスを 6 つに分けてゲームを行います。 初心者からステップアップしたい方におすすめです。

7. 募集チーム数

（1）かななちゃんマッチ： 12 チーム

（2）かなりはマッチ： 24 チーム

8. 表彰

かななちゃんマッチ、かなりはマッチ各部門で表彰を行います。

9. 参加費

無料

10.参加申込み

（1）当院のポスター、SNS、ホームページで定めている参加申込みフォームにてお申込み下さい。

（2）チームでの申込みをお願いします。1チーム3名～6名*1で編成して下さい。

個人でのお申込みは、できません。

＊1：3 名以上でなければ申込みできません。

（3）ランプ（投球補助具）*2貸出しについて。

ランプを各チームで用意できない場合には、主催者側より貸出すことができますので、ランプ貸出しの希望の項目で【希望する】を選択してください。使用しない場合は、【希望しない】を選択してください。

＊2：ランプとはコート内にボールを投げいれる、蹴りいれることが難しい選手が使用する投球補助具です。

（4）マイボールを使用する場合は申し込みフォームのマイボール使用の項目で【使用する】を選択してください。

なおマイボールがない場合は、主催が準備した大会球を貸し出します。

（5）どちらの部門も、年齢・経験・障がいの有無は問いません。

（6）組み合わせは、申込み状況に応じて主催者側が決定し、当日発表します。

11.申込み期限

令和8年11月23日（月 祝） 23 時 59 分〆切

申込み多数の場合は、抽選となります。抽選の場合、障がいのある方が参加しているチームを優先させていただきます。

申し込み結果につきましては12 月上旬にご連絡いたします。

12.その他

（1）動きやすい服装でご参加下さい。（室内履きは不要です）

（2）体育館内は飲水のみ可能です。

（3）ランプ使用者は、ランプオペレーターの同行をお願いします。なお、ランプオペレーターは同じチーム内の選手が兼ねることもできます。

（4）当イベントでは、記録のためスタッフが写真・動画の撮影をいたします。これらの写真・動画は、当院の HP や SNS、報告書等に掲載させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

（5）主催者側は、このイベント期間中のけがや体調不良につきましては応急処置をおこないますが、参加にあたっては、自己責任において、健康と安全については十分ご配慮下さい。

（6）ルールについては大会開始時に簡単なルール説明を行いますが、あらかじめ**【13.競技方法】をよく読んで**ご参加下さい。

13.競技方法

（1）共通

・「日本ボッチャ協会競技規則フレンドリーマッチ Vol.2.0」を基準とし、競技を実施します。

・年齢や障がいの状況や競技規則にない問題が発生した際は、主催の判断でルールや進行など柔軟に対応して行います。

・どちらの部門も、グループリーグ戦・決勝トーナメント方式で行います。

・コートサイズは 12.5m×6m です。

・試合はチーム戦（3 対 3）とします。1チーム6名まで選手登録できます。選手交代はエンド間のみとします。

・選手1名につき2球のカラーボールを使用します。
・1ゲーム2エンドで行い、同点の場合は、タイブレイク（代表者によるファイナルショット制度）により勝敗を決めます。

（2）かななちゃんマッチ
・スローイングボックスを2つに分け、チームで1つのスローイングボックスを使用します。

（3）かなりはマッチ
・スローイングボックスを6つに分け、チームで 3 つのスローイングボックスを使用します。

※ ファイナルショット制度とは、各チームの代表者による1球勝負のことであり、ジャックボール（白）により近いボールを投球したチームが勝ちとなります。

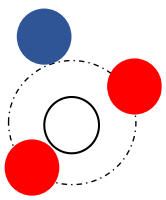
【試合の流れ】

① じゃんけんで勝ったチームが、先行（赤）か後攻（青）を決めます。
② それぞれ、先行（赤）、後攻（青）のスローイングボックスに入ります。
③ 1エンド目は、先行（赤）チームが的となるジャックボール（白）を投球します。続いて、1投目の投球を行います。なお、ジャックボールが有効エリア外で停止した場合は、次のエンドでジャックボールを投球するチームが投球しなおします。
④ 次に、後攻（青）チームが 1 投目を投球します。
⑤ 以後、ジャックボールから遠い位置にボールを投げたチームが投球します。
⑥ 赤、青ともに6球ずつを投げた時点で、得点を計算します。
⑦ 2エンド目は、1エンドの後攻（青）チームがジャックボール（白）を投球します。以後は、1エンドと同じ手順で行います。
⑧ 2エンドの合計得点で勝敗を決めます。

※ 投球の際は、審判の指示（指示板）に従い、線を踏まないようにしてください。
※ スポーツアシスタントおよびランプオペレーターは、選手からの指示を受けて、介入してください。
※ 1回戦のみ、各チーム6球のカラーボールと1球のジャックボールで、2分以内の投球練習を行うことができます。
※ 審判が投球を指示した後、投球サイドの選手は、得点を尋ねること、計測を求めることができます。
※ 投球サイドの選手は、1エンドにつき1回のみ、ボールの位置を確認するために、プレイングエリアに入ることができます。

【 得点の入り方 】

・エンド終了時、ジャックボールにもっとも近いボールを投げた側にのみ得点が入ります。
・相手側のジャックボールにもっとも近いボールよりも、ジャックボールに近いボール 1 個につき、1 点が与えられます。
・異なる色のカラーボールが、ジャックボールからもっとも近い位置に等距離にあった場合は、各ボールにつき 1 点が与えられます。



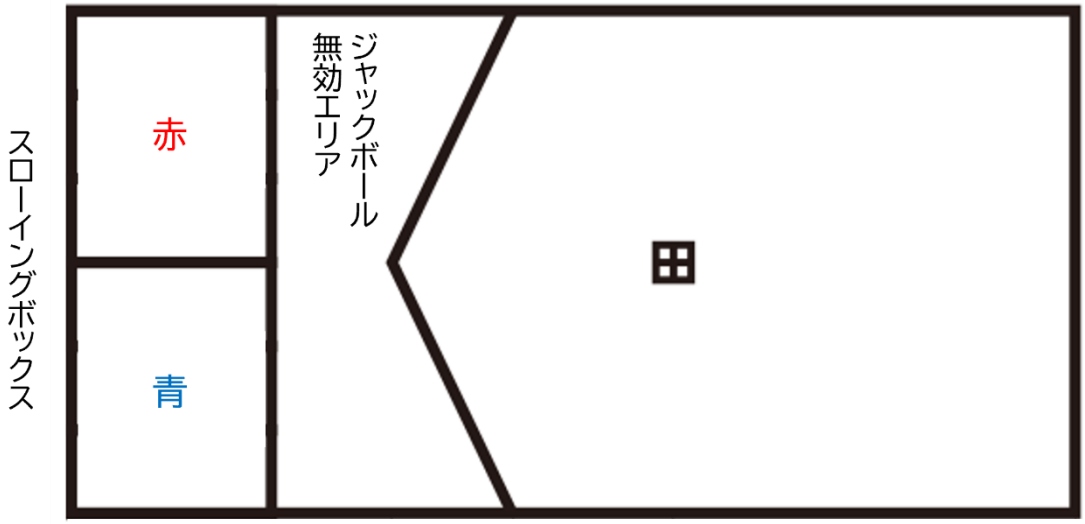
2－0で赤



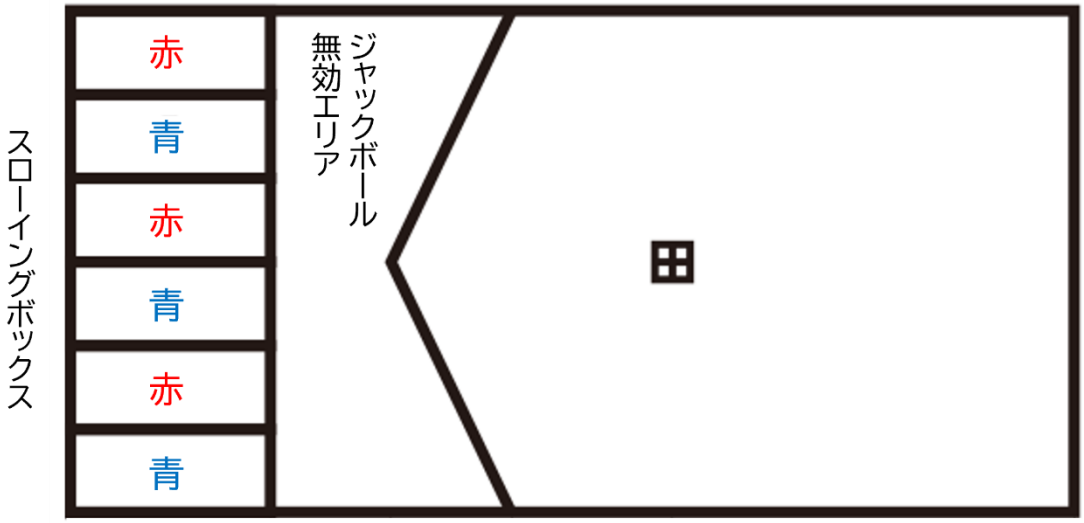
2－1で
それぞれに加点

【コート図】

〇かななちゃんマッチ



〇かなりはマッチ



14.問い合わせ先

【大会前日まで】

神奈川リハビリテーション病院

KPSP かながわパラスポーツサポート部門(kanagawa.kpsp@gmail.com)

大会について　担当　046-249-2590

ルールについて　担当　046-249-2690

【大会当日】

神奈川リハビリテーション病院　体育科　(046-249-2690)